

**令和 7 年度 第 6 0 回群馬県中学校総合体育大会
第 7 8 回群馬県中学校陸上競技大会要項
(日本陸上競技連盟公認競技会)**

1. 主催 群馬県中学校体育連盟 群馬県教育委員会 群馬県中学校長会 前橋市教育委員会 (一財)群馬陸上競技協会
2. 後援 群馬県市町村教育委員会連絡協議会 (公財)群馬県スポーツ協会 上毛新聞社 群馬テレビ FM GUNMA
3. 主管 群馬県中学校体育連盟陸上競技部
4. 日時 令和 7 年 7 月 1 9 日・2 0 日(土・日) 1 9 日午前 9 時 0 0 分、2 0 日午前 8 時 3 0 分競技開始(雨天決行)
5. 会場 正田醤油スタジアム群馬 前橋市敷島町 66 TEL027-234-9338
6. 種目 (1) 男子(15 種目)
1 年 100m【00201】 2 年 100m【00202】 3 年 100m【00203】
共通 200m【00300】 400m【00500】 800m【00600】 1500m【00800】 3000m【01000】
110mH【03200】 4×100mR 走高跳【07100】 棒高跳【07200】 走幅跳【07300】
砲丸投【08300】 円盤投【09600】
(2) 女子(13 種目)
1 年 100m【00201】 2 年 100m【00202】 3 年 100m【00203】
共通 200m【00300】 800m【00600】 1500m【00800】 100mH【04200】 4×100mR
走高跳【07100】 棒高跳【07200】 走幅跳【07300】 砲丸投【08500】 円盤投【08800】
7. 参加資格 (1) 群馬県中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、健康状態に問題なく、当該校学校長の参加許可を得た生徒で、各都市予選を通過した者。出場者の記録による制限はない。
(2) 上記以外の学校に在籍し、群馬県中学校体育連盟で参加を認め、所在する都市大会の予選等を経て、参加資格を得た生徒。
(3) 拠点校部活動の大会参加については、「群馬県中学校体育連盟主催大会拠点校部活動参加規定」による。
(4) 地域クラブ活動の参加資格の特例については別紙とする。
8. 参加制限 (1) 1 都市 1 種目 2 名以内とする。ただし 2 0 2 5 年度出場枠が 3 人以上の都市は以下の通りである。
(前橋 6、高崎 6、伊勢崎・佐波 4、桐生・みどり 4、太田 4)
次の条件を満たしている都市は上記の出場枠にプラスして参加できる。
今年の公認競技会において、ランキング上位 6 名については、出場枠数+ランキング上位 6 名(1 校 2 名以内)が出場できる。ただし男女 1 年 1 0 0 m は実施しない。なお、記録の有効期限は令和 7 年 3 月 1 日(土)~令和 7 年 5 月 1 7 日(土)とする。詳細については別紙に定めるので参照すること。
(2) 1 校 1 種目 2 名以内。1 人 2 種目以内。(リレーをのぞく)
(3) リレー種目は、各都市男女別 2 チーム以内とし 1 校 1 チームとする。出場枠拡大の都市は(1)に準じる。
(4) 学年種目は、該当学年に限る。
(5) 共通種目は、1~3 年共通種目とする。
9. 監督・引率 (1) 参加生徒の監督・引率は、原則出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
(2) 監督の条件等は、県中体連「運動部活動顧問等の指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する対応」による。
10. 競技方法 (1) 2 0 2 5 年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会申し合わせ事項を適用する。
(2) 学校対抗とする。(同点の場合は、上位入賞者数により決定する。)
(3) 入賞者は 8 位までとし、1 位 8 点、2 位 7 点……8 位 1 点とする。
(4) トラック競技は電気計時とする。
(5) タイムにより次のラウンドの出場者を決める場合、同記録者が出た時は、レーン数が充足する場合は 9 レーンを用いて次のラウンドを行う。レーン数が不足する場合は、同記録者の写真をより細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。なお、該当者は、通告後 5 分以内に集合しない場合は失格とする。
(6) トラック種目の予選はタイムレースとし、上位 8 人及び 8 チームで決勝を行う。また、男子 3 0 0 0 m はタイムレース決勝とする。
(7) 走幅跳、砲丸投、円盤投の決勝は 3 回の試技後、トップ 8 で更に 3 回の試技をおこなう。
(8) 男女とも 4 × 1 0 0 m は、学校単独チームとする。
(9) ハードルは次の規格で行う。 110mH: 高さ 91.4cm 13m72~9m14~14m02 10 台
100mH: 高さ 76.2cm 13m00~8m00~15m00 10 台
(10) 最初のバーの高さは、男子走高跳: 1m50 男子棒高跳: 2m20 女子走高跳: 1m25 女子棒高跳: 2m00 とする。
(当日変更することがある。)
(11) 走高跳、走幅跳、砲丸投は午前中予選を行い、午後決勝を行う。予選通過記録は、プログラム選手注意事項に記載する。
11. 表彰 (1) 団体表彰は男子総合・女子総合優勝校に優勝旗・賞状、準優勝校~8 位に賞状を授与する。
(2) 個人表彰は各種目 1~3 位に賞状、賞品(金、銀、銅メダル)、4~8 位に賞状を授与する。
12. 申込方法 各中学校顧問は、大会出場選手を所定の様式でメール等により 6 月 1 6 日(月)までに各地区委員長に提出すること。また、職印を押印した出場申込書を 6 月 2 5 日(水)までに各地区委員長に提出すること。各地区委員長は提出物を確認の上プログラム編成会議当日 6 月 2 6 日(木) 9 : 0 0 までに正田醤油スタジアム会議室に持ち寄ること。なお、各校申込データを集約したファイルを各地区委員長は必ず 6 月 1 7 日(火)までにメールにて「entry.gunma@gmail.com」宛てに送信すること。
13. 参加費 一人につき 3 0 0 円の参加費をプログラム編成会議にて納入すること。
14. その他 (1) 第 1 日目(19 日・土曜日)に実施する種目は次の通りとする。(天候等の関係で競技日程は変更する可能性がある。)
男子 1 年 100m 2 年 100m 3 年 100m 共通 400m 1500m 4×100mR 棒高跳 走幅跳 円盤投
女子 1 年 100m 2 年 100m 3 年 100m 共通 800m 4×100mR 走高跳 砲丸投

- (2) 選手は、背部と胸部に群馬県中体連陸上競技２０２５年の個人アスリートビブスをつけること。
男女～赤字。字の太さ２cm。
- (3) トラック種目に出場する選手は、主催者が用意する腰ナンバー(半紙１/４)をつける。男女～黒字。リレーは、
第４走者のみとする。
- (4) １校１名以上の審判員を必ずつけること。各地区委員長は、必ず審判員にあたること。
- (5) 選手の変更は認めない。
- (6) 競技場は全天候舗装のため、スパイクはトラック・走幅跳・棒高跳９mm以下、走高跳１２mm以下を使用すること。
- (7) 関東大会の選手は、各種目上位３位以内の選手を中心に各種目３名を選考する。
- (8) 本大会において全国大会の標準記録(全国大会要項参照)を突破した選手は、全国大会への出場権を得る。
- (9) 男女とも４×１００mについては、本大会の優勝チームが全国大会に出場できる
本大会を関東大会の最終予選会とする。
- (10) 本大会終了後に関東大会、全国大会出場者の代表者説明会を行う。引率責任者は必ず出席すること。
また、７月２４日(木)の関東・全国参加校代表者会議に出席し、関係書類を提出すること。
- (11) 本大会は、国民スポーツ大会群馬県予選会(少年Ｂ)を兼ねる。
- (12) プログラム編成会議当日、各校控え場所の割り振りを行う。会場に控え場所を設営する場合には、地区委員長
を通して必ず申し込むこと。
- (13) 不明な点については、事務局(高崎市立塚沢中学校 岡部允裕 Tel027-361-8400)まで問い合わせること。

※標準記録

男 子 (1 3 種 目)		女 子 (1 0 種 目)	
種 目	電 動 記 録	種 目	電 動 記 録
1 0 0 m	11" 10	1 0 0 m	12" 50
2 0 0 m	22" 65	2 0 0 m	25" 80
4 0 0 m	51" 40	8 0 0 m	2' 16" 50
8 0 0 m	1' 59" 50	1 5 0 0 m	4' 38" 00
1 5 0 0 m	4' 08" 00	1 0 0 m H	14" 60
3 0 0 0 m	8' 55" 50	走高跳	1 m 6 0
1 1 0 m H	14" 70	走幅跳	5 m 4 0
走高跳	1 m 8 5	砲丸投	1 2 m 5 0
棒高跳	4 m 0 0	四種競技	2 6 3 0 点
走幅跳	6 m 6 0	4 × 1 0 0 m	各都道府県 1 チーム (学校単独チーム)
砲丸投	1 3 m 3 0		
四種競技	2 5 0 0 点		
4 × 1 0 0 m	各都道府県 1 チーム (学校単独チーム)		